

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社武部鉄工所様2期製造事業所棟新築工事	階数	地上3F
建設地	厚木市緑ヶ丘五丁目2026番2外	構造	S造
用途地域	市街化区域、景観計画区域、法22条区域	平均居住人員	75人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,169時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年8月7日
敷地面積	2,987㎡	作成者	東建コーポレーション(株)一級建築士事務所東名建築設計室
建築面積	781㎡	確認日	2018年8月8日
延床面積	2,169㎡	確認者	東建コーポレーション(株)一級建築士事務所東名建築設計室

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 71%
③上記+②以外のオンサイト手法 71%
④上記+オフサイト手法 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.5**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
高い外皮性能/設備性能の保持を目指した設計とした。		
Q1 室内環境 建築建材は、F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー LED照明設備を採用。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される